



# 「マリン・ハウス」通信

令和7年 12月号



## それぞれの事業所でのクリスマスの楽しみ方

12月25日、マリン・ハウス、とようみ工房の合同でクリスマス会を行いました。女性の利用者の方を中心にドレスアップされ、会場は明るい雰囲気に包まれました。昼食は職員がウエイトレスやウエイターとなり、高級レストランさながらのお出迎えと給仕が行われました。普段と違う雰囲気に少し緊張された様子の方もいましたが、特製のクリスマスコース料理を楽しめました。特に唐揚げやポテトは好評で、「美味しい」とおかれられる方もいました。昼食後には職員による余興が行われ、日本舞踊やダンス、劇などさまざまな出し物が披露され、会場が一体となって盛り上りました。また、会の途中にはサンタクロースと、小さなもみの木の妖精が登場し、一人ひとりにプレゼントが手渡され、思わず笑顔が広がりました。

利用者の皆さんからは、「楽しかった」「また開催して欲しい」など好評をいただき、今年最後の素敵な思い出ができました。

こちらから、マリン・ハウスのクリスマス会の様子を、ダイジェストでご覧いただけます。  
限定公開となっておりますのでご了承ください。



フレンズ東金ではクリスマスランチ会を開催しました。寿司職人に扮した男性職員が、手巻き寿司をメインとしたお料理をふるまいました。みなさん好きな食材を組み合わせて海苔に巻いたり、そのままご飯にのせて海鮮丼として食べたりと、思い思いの楽しみ方をされていました。食事後はサプライズとして、サンタさんと小さなお友達が登場。プレゼントとともに皆さんの笑顔が広がり、和やかな雰囲気の中で、楽しい会となりました。



今年のたま工房のクリスマスは趣向をこらし、手作り感たっぷりの一日限定「たま寿司」を開店いたしました！板前になりきった男性職員が登場し、皆様に手巻き寿司を振る舞いました。「どれを食べようかな？」と、それぞれ好みの食材をのせて楽しめる様子が見られました。特にサーモンが一番人気で、皆様の満面の笑みがこぼれる、にぎやかで美味しいひとときとなりました。



## 歯の健康についての取組み

12月11日、巡回歯科診療車（ビーバー号）に訪問いただき、利用者の皆さん一人ひとりの歯科検診を実施しました。当日は、フッ化物の塗布や虫歯についての説明があり、歯の健康について分かり易くお話をいただきました。検診後は、事業所でも歯磨き指導を行いました。歯ブラシの正しい持ち方や、磨き方などについて確認し、日々の歯磨きの重要性を改めて学ぶ良い機会となりました。

今後も、利用者の皆さんの健康維持に向けた取り組みを大切にしていきます。



## 信頼関係を築くための「傾聴」

12月は、管理職やリーダーを対象に「傾聴」をテーマとして、五十嵐人材育成ラボの五十嵐様を講師にお招きし、研修を行いました。傾聴の基本的な考え方についての講義やワークを通じ、相手の話を丁寧に聴くことが、安心感や信頼関係につながることを実感しました。今回の研修で得た学びを、日々の支援や、職員間のコミュニケーションに活かしていきたいと思います。



## お問い合わせ先

マリン・ハウス  
千葉県大網白里市南今泉 4832-7

TEL : 0475-77-1066

FAX : 0475-77-1067

MAIL : admin@wako99.com



随時見学・体験相談受け付け中！！

<https://wako99.com/> ←HPでも見られます

「心の美術展」に参加しました



12月2日、千葉県社会福祉センターで開催された「心の美術展」を見に行きました。「心の美術展」は、障害者週間の一環として県や千葉家連が主催する展覧会で、当法人からも数名の利用者の方が、それぞれの得意分野を活かした絵画や書道などの作品を展出しました。会場では、展示された自分の作品を見て、少し照れながらも嬉しそうに笑顔を浮かべる皆さんの姿が印象的でした。また、様々な作品に触れて、新たな創作のインスピレーションを得る機会になりました。

これからも、日々の活動を楽しみながら、皆さんの得意なことを活かせる創作活動に取り組んでいきたいと思います。